

地域ぐるみでやさしさと潤いのある里づくりをすすめる片山の会
令和元年度の草刈り活動について

地域の夏季活動では、昨今の高温と多雨の影響か、雑草類の生長が早くて繁茂が著しいため、刈払いが追い付かない現状ですが、当会では、これに対処するため、フレール・モアを使ってトラクターによる刈払いを実行しています。約 1ha 程の保全管理は、年間で 2～3 回は刈払いが必要であり、刈払い機の作業では、多くの労力を要するが、これで省力化が図られています。また、農道等の草刈作業も、カメムシ等の被害を受けないよう、早稲の出穂前に行う等、時期を失しないよう、適時に行うよう努めています。

安全面では、草刈作業中の対人、対物事故を起こさないよう、間隔を十分にとり、お互い注意喚起しながら行うようにしています。また、通行量の多い農道等では、三角コーンや「作業中」「徐行」等の標示幕を使って、早目に周囲に気付いてもらえるように工夫し、ビデオによる作業手順も取り入れながら、安全作業をすることを第一に考えて活動しています。